

ロータリーに輝きを

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ゲイリーC.K.ホアン 2800地区ガバナー：池田 徳博 ガバナー補佐：大久保 章宏
会長：布施 富将 幹事：寺崎 利彦 会報委員会 委員長：浅野 裕幸
委員：金田 亮一 茨木 寛司 土屋 瞬 佐藤 直人

第2061回例会

2014-11/11(火) 天気(晴れ)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM 12:30 布施 富将 会長

□司会進行 (SAA)：宮舘 順治 君

□ロータリーソング：「奉仕の理想」

会長挨拶



皆さんこんにちは。はじめにお客様をご紹介いたします。本日は、株式会社フィデア総合研究所 取締役社長 知久富男様がお見えになっております。ありがとうございます。

安倍首相が中国に行ったニュースを見て「おもてなし」について考えました。お客様をお迎えするときは、お客様より早く到着し、笑顔で愛想よくお迎えするべきだと思いました。しかし今日はゲストスピーカーの知久様より私の方が遅れてきてしまいましたので、反省しております。

ここで「忙しい人と仕事ができる人の違い」についての一例をご紹介いたします。「忙しい、忙しい」と周

りにいう人は「忙しい」と言っている自分が、周りにかっこよく映ると思っている人。仕事に何の準備もなく取り掛かるので、最後に考えてしまう人。本当はやらなくてよい仕事を引き受けてしまう人。断るのが苦手な人。仕事に取り掛かってから段取りする人が多いそうです。「仕事ができる人」は「忙しい」と周りに言うことは「無能」の証明だから言わないそうです。何事も前倒しで動き、2つ以上の仕事を同時にし、効率のよい仕事をする人が「仕事の出来る人」だそうです。

ロータリークラブもそろそろ次年度の指名委員会の時期になって、翌々年の準備も始まります。とても「段取り」のよいことだと思います。年末に向かって、何かとあわただしくなっていますが、このようなことを頭においてみてはいかがでしょうか。

幹事報告

寺崎 利彦 幹事

1. 地区大会参加へのお礼の手紙が届いております。
2. 11/1に財団のセミナー、11/8に青少年のセミナーが開催されました。ご参加された方々はお疲れ様でした。
3. 11月のロータリーレートは1ドル=106円です。
4. IMの案内が届いています。H27.2.11にアズ七日町において開催されます。

委員会報告

浅野 裕幸 会報委員長

第2060回例会会報の訂正とお詫びをいたします。委員会報告の「満場一致で承認されました。」の前に「布施会長の採決によって」という文面を追加いたします。大変失礼いたしました。

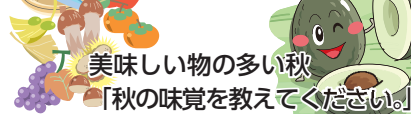


ニコニコBOX 石山 祐介 君

- 布施 富将君 財団のセミナーに行ってきました。
- 土田 貴英君 先週の土曜日に南RC有志で懇親を深めました。
- 高梨 和夫君 妻の誕生日にお花をありがとうございました。
- 寺崎 利彦君 11月はかわいい孫二人の誕生日です。

本日の一言

11月のテーマ



美味しい物の多い秋
「秋の味覚を教えてください。」

「庭に植えて諦めていたアボガドが育ちました。食るとおいしいですよ」



青山治右衛門君

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



『全国並びに山形経済の現状と展望』

株式会社 フィデア総合研究所

取締役社長 知久富男氏

1 山形県経済の現状と展望

(1) 県内企業の景気動向

当社は10年前から3ヶ月ごとに県内企業約700社を対象に、景気動向調査を実施している。「業況が良い」と回答した企業の割合から、「業況が悪い」と回答した企業の割合を差引き、DI値（景気動向指数）を求めるものである。平成20年夏以降の6年間の動きを見ると、下降→上昇を3回（ほぼ2年ごと）繰り返し、現在は、今年4月の消費税増税の影響で大きく落ち込み、4回目の下降局面に入っている。当面、停滞が続くものと見込まれる。

(2) 県内企業の設備投資動向

当社は年1回、毎年8月に上述の景気動向調査にあわせ、設備投資動向についても調査している。それによると、同投資を実施している企業の割合はこの3年間、約40%で横ばい推移となっている。しかし、投資の目的は設備の更新・維持・補修が60%前後と圧倒的に多く、増・新設は30%未満にとどまり、前向きなものになっていない。

(3) 県内家計の消費動向

当社では前述の景気動向調査とは別に、8年前から3ヶ月ごとに約500世帯を対象に消費動向についても調査を行なっている。各世帯の景気判断（物価の動向など）と暮らし向き判断（世帯収入など）をあわせて消費指数（プラス200～マイナス200）を算出し、時系列的に分析しているが、この6年間、指数はマイナス100前後で大きな変動がなく、収入（賃金）の伸び悩みと個人消費の低迷が見取れる。

2 日本経済の現状と展望

(1) 日銀短観

有名な日銀短観の推移をみると、一貫して大企業の業況が中小企業の業況を上回り、直近ではその格

差が拡大の方向にある。また、製造業と非製造業では企業規模の大小を問わず、非製造業の方が業況が良かったが、直近では非製造業が大きく低下して、両者が同水準となり、4月の消費税増税の影響が色濃く出ている。

(2) 経済成長率

アベノミクスによる円安・株高の効果等により、昨年1月以降景気が回復し、さらに今年1～3月には消費税増税前の駆け込み需要もあり、平成25年度（平成25年4月～26年3月）は実質2.3%と比較的高い成長を達成した。しかし、今年4～6月は増税の影響で、前四半期（1～3月）比、マイナス1.8%（年率に換算するとマイナス7.1%）と急激に落ち込んだ。7～9月も、大方の当初予想とは違って大変鈍い動きとなっており、プラス0.5%程度（年率換算2%程度）にとどまったと予測されている。その結果、今年度（平成26年4月～27年3月）の実質成長率は、昨年度比大きく低下し、ほぼ零成長になるものと見込まれている。

(3) 消費税10%引上げの是非

法律上は、来年10月には8%から10%へ引き上げることとなっているが、景気の状態による見直し条項もあり、安部首相は12月上旬までに諸般の情勢をみて判断することにしている。予定通り引き上げた場合は、当面消費は低迷するものの、持続可能な社会保障制度の確立と日本の財政に対する海外からの信認が維持される等の事由により、中期的には経済の安定化が見込まれる。一方、引き上げを延期ないし中止した場合にはその逆で、短期的には好影響が考えられるが、中期的には厳しい状況が予想される。



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	54名		36名	
前回修正	54名	45名	45名	100.0%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形) 佐藤 直人 土屋 瞬 佐々木 吉嗣 (山形東) 菊川 明 神崎 祐子 武田 秀則 神崎 長次 鈴木 鈴木 高梨 英吉 土屋 瞬 祐子 一好 利明 菊川 明 伊藤 誠 阿部 浩一 明 武田 寿美男 伊藤 隆清 伊藤 誠 阿部 浩一 木村 政則 茨木 寛司 太田 幸一郎 栗嶋 学			

※本日の結果は2週間後に報告
※修正は2週間前の結果報告
出席会員数÷算出会員数=出席率
算出会員数とは？

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは？

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員